

新聞記事から学ぶ環境

干潟は生命の揺りかご

植物プランクトンが増殖している。干潟の中でも、ラムサール条約をむすんでいる所もあります。

日本のラムサール条約湿地

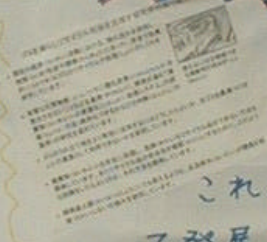
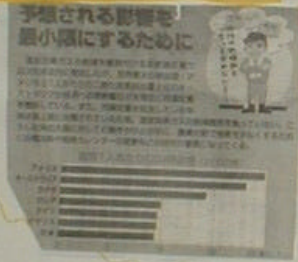


干潟は多様な生命をはぐくむ揺りかごでもあります。魚介類などは、稚魚の時浅瀬で育っている。可能性が高いとされる。私は一人一人が気をつけることで干潟をきれいにできると思っています。



地球温暖化STOP★リサイクルをしよう!

このまま
CO2が増え

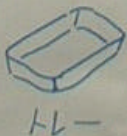


これからの社会が安定して発展するためには、使える物はもう一度使い、原料として再生できるものは原料に戻すことが当然におこなわれるような社会へ変わること。リサイクルによって限られた資源を有効に使う、循環型社会を作り上げることが大切です。

私達も、あまりゴミをすてずにリサイクルしてもう一度使って、みんながゴミを少なくしよう!

温暖化が続けば百年後の気温は二〜三度上昇する。CO2など温室効果ガスの排出が高水準で続き、大気中のCO2濃度が年0.8%ずつ上昇することを前題に予測した。その結果北海道の一部では平均気温が約四度上がる所もある。熱帯夜が増加する。

温暖化がここまですすんでいるとは思わなかった。自分たちはCO2が大量に排出されないように努力していこうと思いました。



三重 亀山 9

井田川小

6年3組